

京都ならではの文化力の発揮について

【担当省庁】文部科学省、文化庁

京都府では、国民文化祭の成功や「古典の日」の法制化等の成果を踏まえ、2020年の東京オリンピックの開催時期に合わせてオール京都の力を結集して、我が国の文化、芸術、伝統を体感いただく「文化祭典」を開催することとしており、文化庁関西分室と連携しながら、文化力で「京都」を活性化し、日本文化の素晴らしさを一層戦略的に発信することとしているため、以下の措置を講じていただきたい。

文化庁関西分室の体制・機能強化と継続設置

- ◆ 「古典の日」の法制化を踏まえ、国民が古典に親しむことを促し、心のよりどころとして古典を広く根づかせるための全国的な取組や、関西・京都から国際的な文化発信を行う事業を文化庁関西分室が担う体制を整備し、機能強化するとともに、引き続き関西広域連合の観光・文化の事務局を担う京都府の旧本館に設置していただきたい。

「京都国際現代芸術祭」等の「地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ事業」への採択

- ◆ 京都府では、未来の文化の担い手育成を図っていくため、「全国高校生伝統文化フェスティバル開催事業」や「次世代文化継承・発展事業」等を実施しており、「地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ事業」に採択していただきたい。
- ◆ また、豊かな文化遺産と自由な学術環境をもつ「文化のみやこ・京都」の力を結集して開催する「PARASOPHIA：京都国際現代芸術祭2015」についても「地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ事業」に採択していただきたい。

「古典の日推進フォーラム」への国の主催参画など古典の日の普及啓発に関する予算の確保

- ◆ 11月1日（古典の日）に京都で開催する「古典の日推進フォーラム」に国が主催者として参画いただくなど、古典の日の普及啓発のため古典の日関連事業に係る予算を確保していただくとともに、法制化の趣旨を踏まえた取組を全国展開していただきたい。

府民ホール・アルティが行う事業の「劇場・音楽堂等活性化事業」への採択

- ◆ 京都府の実演芸術の振興を牽引し、舞台芸術を創造発信するため、府民ホール・アルティで行うアーティストとの交流会など楽しんで鑑賞するためのおもてなしの企画を盛り込んだ「アルティ芸術劇場事業」を「劇場・音楽堂等活性化事業」に採択していただきたい。

＜文化庁の概算要求＞

◎地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ 34.2億円

優れた文化芸術の創造発信事業を積極的に支援し、文化芸術活動、古典に親しむ活動等を活発化させ、各地域の特性を活かした地域文化の再生やコミュニティの再構築などにより、地域活性化を推進する。

◎文化遺産を活かした地域活性化事業 25.6億円

伝統行事・伝統芸能の公開、後継者養成、古典に親しむ活動など、地域の文化遺産を活用した特色ある総合的な取組を支援する。

◎劇場・音楽堂等活性化事業 37.4億円

我が国の文化拠点である劇場・音楽堂等が行う、実演芸術の創造発信や専門的人材の養成等を総合的に支援する。

現状・課題等

◎文化庁関西元気文化圏推進・連携支援室(通称：関西分室)

○府庁旧本館への設置時期：平成24年4月

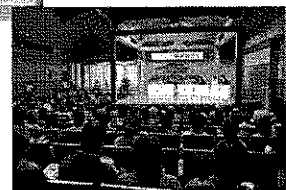
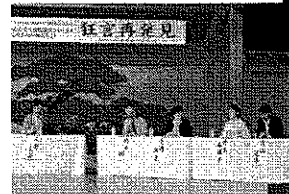
○体制：室長、副室長(非常勤)

○業務内容：

- ・関西広域連合が進める文化振興への参画・連携
- ・関西元気文化圏への参加登録等に関する相談対応、登録事業への出席
- ・関係団体、自治体等との連絡調整
- ・マスコミとの連絡等

◆関西元気文化圏推進フォーラム

- ・H25.3.23 京都市内
- ・H25.6.22 滋賀県大津市内
- ・H26.2.1 大阪市(予定)
- ・H26年度以降は、関西広域連合・関西元気文化圏構成府県市で持ち回り



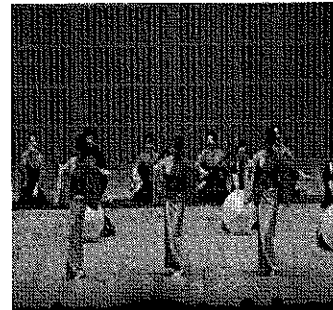
◎ 京都府における「地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ事業」の活用

【次世代文化継承・発展事業】平成 26 年度申請予定額 13,800 千円

京都の文化・芸術の振興と次世代への継承を図るため、児童・生徒へのほんまもんの文化・芸術を体感する機会の提供として、学校や地域へ芸術家を派遣

【全国高校生伝統文化フェスティバル】平成 26 年度申請予定額 11,500 千円

郷土芸能や吟詠剣詩舞、日本音楽など伝統文化に勤しむ全国トップレベルの高校生と府内高校生が切磋琢磨する活動発表ステージを開催



【お茶といけばなの祭典】平成 26 年度申請予定額 4,000 千円

府民誰もが自由に参加できるお茶会や、小学生から大人までのいけばなの展示や華道家によるデモンストレーション・体験教室などを実施

【ほんまもんの京の文化の担い手を育む事業】平成 26 年度申請予定額 3,750 千円

○野外彫刻展

京都府立植物園において、京都を代表する彫刻家と次代を担う若手作家の作品展を開催

○京都新世代いけばな展

京都における若手華道家の育成及び華道の振興を図るとともに、幅広く身近にいけばなの素晴らしさ、美しさ、楽しさを感じることでできる企画展を開催

【地域文化づくり事業】平成 26 年度申請予定額 4,500 千円

○「文化の仕掛け人」設置事業

「文化の仕掛け人」が、府内の公立文化施設を核にして、地域資源を活用した地域ならではの文化・芸術に関するプログラムを企画・実施

○大学連携による地域文化推進事業

府内の大学との連携により、文化力による地域の活性化を図り、地域の文化・芸術活動が根付く活動の推進

【オール京都による国際芸術祭の開催】平成 26 年度申請予定額 195,000 千円

○名称 PARASOPHIA：京都国際現代芸術祭 2015

○趣旨 新たな芸術文化の発信と新たな都市の魅力創造を目指した日本を代表する国際的な芸術祭の開催

○実施体制 京都府、京都市、経済界によるオール京都体制

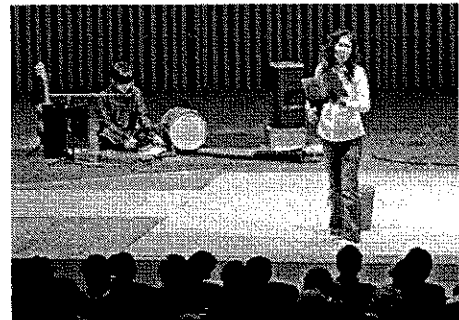
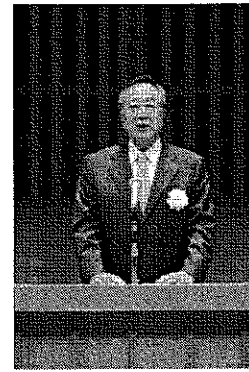
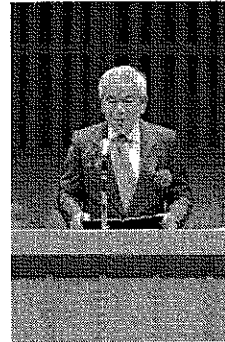
○開催時期 平成 27 年 3 月～5 月上旬

◎プレ事業 平成 25 年度…京都文化博物館でのイベント「国際芸術祭への道 京都美術工芸新鋭展（仮称）」、普及・広報のためのレクチャー（オープンリサーチプログラム）開催等

◎ 古典の日推進事業の展開

<「古典の日」の制定記念事業：古典の日推進委員会>

- ・ 平成 25 年 11 月 1 日 (金)
古典の日京都フォーラム
於：京都コンサートホール
(左京区)
- ・ 平成 26 年 2 月 1 日 (土)
古典の日フォーラム in 関西
於：国立文楽劇場(大阪市中心区)



◎ 「劇場・音楽堂等活性化事業」の活用

【府民ホール・アルティ芸術劇場事業】平成 26 年度申請予定額 6,503 千円

- ・ オーケストラアンサンブル金沢 (4 月)
- ・ 声楽アンサンブルフェスティバル 2013 (7 月)
- ・ ナレク・アフナジャリヤン チェロ (10 月)
- ・ 京都市立芸術大学共同プロジェクト (11 月)
- ・ 京都アルティ弦楽四重奏団 (12 月)
- ・ 畑儀文テノールリサイタル (2 月)
- ・ チェロアンサンブルの愉しみ (3 月)

【京都府の担当部局】

文化環境部 文化政策課 075-414-4217
文化芸術振興課 075-414-4244